

ENTERTAINMENT



『日日は好日「お茶」が教えてくれた15のしあわせ』
森下 典子／著
飛鳥新社 2002

2018年に黒木華、樹木希林、多部未華子の共演で映画化もされた、茶道教室での日々をつづったエッセイです。

本当にやりたいことを見つけられずに大学生を送っていた20歳の典子は、タダモノではないと噂の武田のおばさんが茶道教室の先生であると教えられます。母親からお茶を習うことを勧められましたが、あまり乗り気ではありませんでした。しかし、いとこの美智子に誘われ、流されるように茶道教室に通い始めます。

見たことも聞いたこともない決まりごとだらけのお茶の世界に触れた典子は、それから20数年にわたり武田先生の下に通うこととなり、就職、失恋、大切な人の死などを経験し、お茶や人生における大事なことに気づいていきます。

もしやりたいことが見つからないと思っていたら、今まで触れることのなかった世界に飛び込んでみるのもいいかもしれません。

「ユースフルエイジ (Youthful Age)」は YA世代に送る、本・漫画・映画・音楽などのおすすめ情報を掲載した渋谷区立図書館が発行する定期刊行物です。

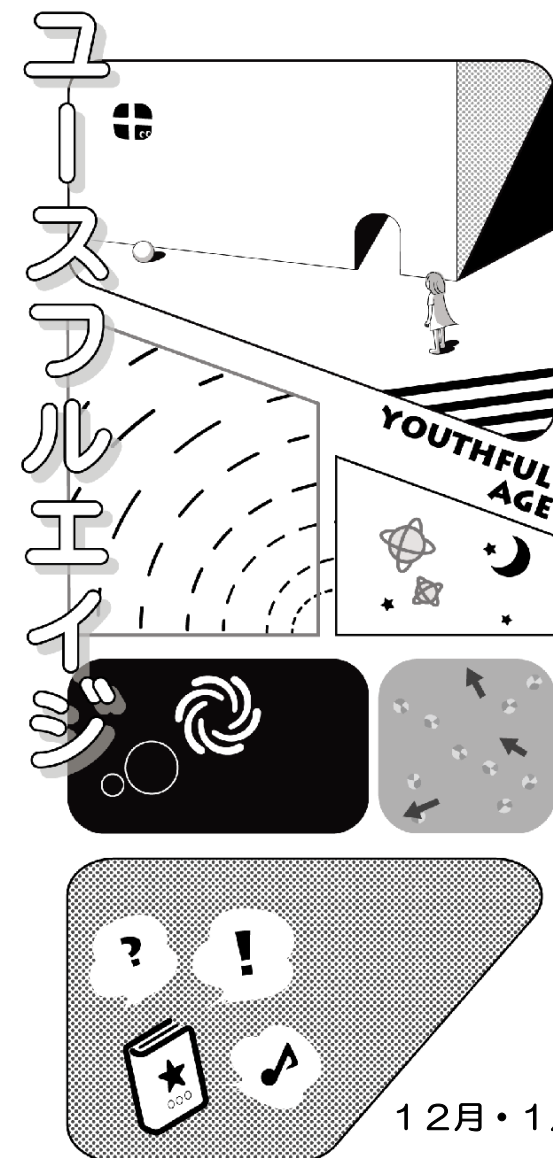
YA(ワイエー)とは…
Young Adult(ヤングアダルト)の略で、おおむね12歳から18歳までの人たちのことをさします。

ユースフルエイジ
2022年12月・2023年1月号【No. 11】

発行／編集 渋谷区立図書館
株式会社図書館流通センター

発行日 2022年12月

渋谷区立中央図書館
電話 3403-2591
住所 渋谷区神宮前1-4-1



12月・1月号
【No. 11】

SHIBUYA CITY LIBRARIES

Pick Up!

Recommended books

日本の文化

New!



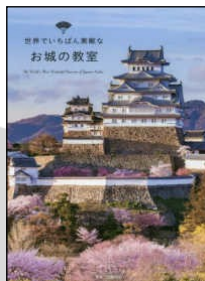
『とっさの方言』
小路 幸也 大崎 善生 ほか／著
ポプラ社 2012

「めぐやした」「きのどくな」「たえがたーなー」
これらはすべて「ありがとう」という意味の言葉です。
北海道から沖縄まで、47都道府県の奥深い方言の
世界をあなたも覗いてみませんか。



『日本の仏像図鑑』
宮下 真／著
新星出版社 2021

持ち物やポーズ、表情にも意味がある仏像。「そもそも仏像って何?」「仏像の中には何が入っているの?」など、仏像の基礎知識をわかりやすく解説し、90の仏像をイラストとともに紹介。奥深い仏像の世界に触れたら、あなたもきっと仏像に会いに行きたくなるはず!



『世界でいちばん素敵なお城の教室』
加藤 理文／監修
ロム・インターナショナル／編集・文
三オブックス 2020

「怖い話が伝わるお城ってある?」「日本で一番強いお城はどこ?」
本書はお城の素朴な疑問を美しい写真を添えてわかりやすく解説してくれます。教科書には載っていないお城の魅力が詰まった一冊。

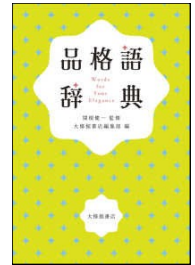


『にっぽんの美しい民藝』
萩原 健太郎／著
エクснаレッジ 2020

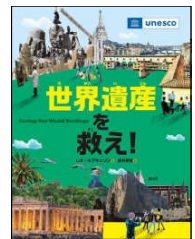
生活に根差した道具を「民藝」と呼びます。この言葉が生まれてから100年ほど…。その100年の間に私たちの生活も道具もものすごい速さで変化してきました。全国の民藝店を巡りながら、当時の生活を想像するのも楽しいかもしれません。

ふだんつかいの言葉を、改まった場面でも使える表現に言い換えるとき、言葉選びに迷ったとき、品格ある言葉への言い換えをサポートしてくれる辞典。

常に自然災害や戦争、気候変動、環境汚染などの脅威にさらされている世界遺産。大切な世界遺産を守るため、人々がどのように力を合わせているかを、豊富な図版とともに紹介。



『品格語辞典』
関根 健一／監修
大修館書店編集部／編
大修館書店 2022



『世界遺産を救え!』
レオ・ホプキンソン／著
武井 摩利／訳
創元社 2022

COLUMN

カルチャー

文化や伝統と聞くと、堅苦しいとか古臭いという印象を持つかもしれませんが、カルチャーという言葉は、カルチャーという言葉と聞き換えると親しみやすく感じませんか。カルチャー発信地のひとつ、原宿。ファッションやスイーツなど、たくさん新しいカルチャーが生み出されていて、海外からも多くの人が訪れます。昔から伝わるものだけでなく、私たちの周りには毎日新しいカルチャーが生まれています。色々なカルチャーに触れ体験することで、毎日の生活がより充実したものになるかもしれません。